

## 連合長崎第33回地方委員会開催

2011春季生活闘争・統一地方選挙を勝利し  
働くことを軸とする安心社会を実現しよう!

小石会長の音頭で団結ガンバローを行い閉会した「第33回地方委員会」

連合長崎は、2011年2月18日(金) 13:30~サンプル  
エールにおいて、第33回地方委員会を開催しました。

小石会長はあいさつで「本委員会の主要な課題は、  
連合が目指す「働くことを軸とする安心社会」という  
理念と行動指針のもと、直面する2011春季生活闘争  
そして統一地方選挙勝利等への認識合わせ、闘う方針  
の決定にある。2011春季生活闘争については、「減少  
し続けてきた賃金をピーク時の水準に戻すこと」「非正  
規労働者の雇用と処遇改善」を勝ち取り、統一地方選  
挙については、現在の国政、民主党に不満や苛立ち  
はあるが、組織の総合力をベースに一丸となつてきつ

りとした選挙戦を戦い全推薦候補の勝利を目指し全  
力で戦う決意をお願いしたい。」と参加した地方委員に訴  
えました。

来賓あいさつのもと、一般活動経過報告、2011年度  
中間会計報告・監査報告が満場一致で承認され、第1号  
議案から第5号議案までの各議案、スローガン、地方  
委員会アピールが承認されました。また、連合長崎が  
推薦(支持)した2011統一地方選挙の候補者の紹介を  
行い、推薦(支持)候補者全員の当選に向け全力で取り  
組むことを確認し、小石会長の団結ガンバローで閉会  
しました。

## 承認された議案

### 第1号議案 連合長崎2011春季生活闘争方針（案）

（主な内容）連合本部方針に則り、構成組織・地協と連携し、闘争本部・中小闘争本部を立ち上げ、取り組みを進めていく方針が承認されました。

### 第2号議案 2011年度連合長崎組織拡大方針（案）

（主な内容）組織拡大は通年の取り組みとして展開することを基本に、年間1,500名の組織拡大を実現するため全力で取り組むことが承認されました。

### 第3号議案 2011年度連合長崎政策・制度実現の取り組み（案）

（主な内容）県からの回答書の内容を検討し、要求実現に向けた取り組みを強化していく。次年度の要求についても、要求書を提出し要求実現に向けた取り組みを強化することが承認されました。

### 第4号議案 連合長崎地協再編・統合（素案）

（主な内容）本地方員会で、現行の9地協2ブロックを5地協6ブロック体制へ変更するための考え方（素案）を提案し、第34回地方委員会で再編・統合の提案を行い、2012年1月から新地協体制での活動を展開することが承認されました。

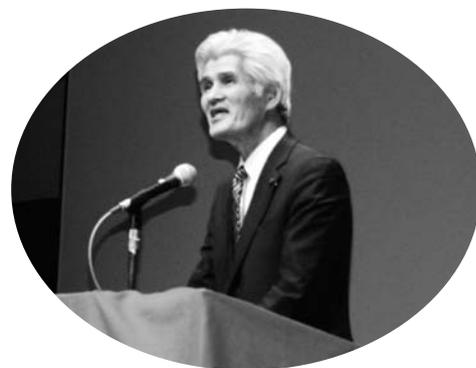
### 第5号議案 2011年政治活動（案）

（主な内容）連合本部の基本的な対応方針、連合長崎の政治活動に沿って、構成組織、各地協との連携の中で、その当選に向け支援活動に全力で取り組むことが承認されました。



# 2011 春季生活闘争

## 連合九州ブロック 2011 春季生活闘争キャラバン終結式



▲小石会長が地元を代表してあいさつ

◀ 連合古賀会長が激励のあいさつを行う

連合九州ブロックが一昨年からはじめた九州全域での街宣活動「連合九ブロ2011春闘キャラバン」は1月29日(土)に佐賀県を出発し、本県には2月20日(日)に熊本県から引き継ぎを受け、20日から22日まで県内で街宣活動を行い、22日18時30分から「NCC & スタジオ」で終結式が行われました。終結式には、約400名の皆さんが参加していただきました。また終結式には連合本部から古賀会長、南雲事務局長をはじめ7名の役員の皆さんが激励に駆けつけました。

## 長崎県知事、長崎市長に表敬訪問を実施



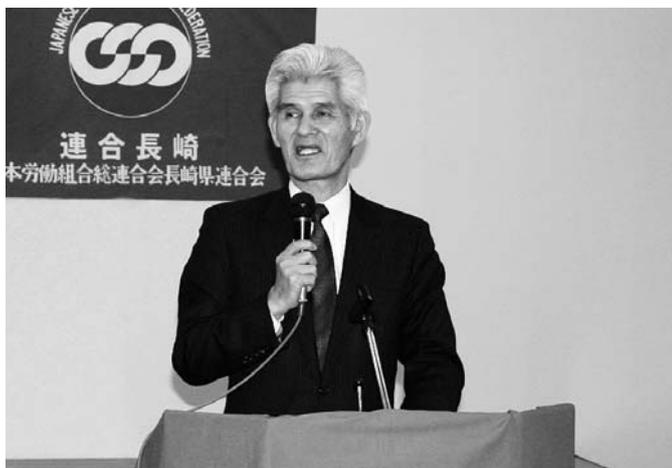
2月22日に行われる連合九ブロ2011春季生活闘争キャラバン終結式に出席するために来崎された連合本部・古賀会長、徳永会長代行、南雲事務局長と連合長崎小石会長は、11時30分に長崎県庁を訪れ、中村県知事と意見交換を行いました。昼食後には、長崎市役所を訪れ田上長崎市長と意見交換を行いました。

# 「連合長崎2011春季生活闘争県討論集会」 (政治学習会)

2011年2月5日(土)13時30分から16時まで矢太楼南館において、95名の参加で「連合長崎2011春季生活闘争県討論集会」を行いました。

主催者を代表して連合長崎小石会長があいさつを行い、その後基調講演を行いました。

基調講演は、長崎県産業労働部・上村昌博部長から「長崎県産業振興ビジョン(仮称)ならびに長崎県の雇用・経済に関する取り組み」について講演を受けました。



小石会長のあいさつ

基調講演のあと、連合長崎・森 光一事務局長から「2011春季生活闘争方針(案)」の提起が行われました。また、闘争本部を設置し、各構成組織、各地協と連携しながら取り組むことも提起しました。

また、春闘討論集会終了後は同じ会場で、講師に富士社会教育センター事務局長・大江一郎様を迎え「公職選挙法の基本」について講演をいただき、来たる統一地方選挙の取り組みについて学習を行いました。

## 2011春季生活闘争方針(案)

1. 雇用の安定確保の取り組み
2. 「賃金カーブ維持分」の確保と、ベースアップによる賃金改善の取り組み
3. 非正規労働者の処遇改善をはじめとする様々な課題への取り組み
4. 中小・地場組合の賃金改善
5. パート・有期契約労働者等の待遇改善
6. 最低賃金引き上げの取り組み
7. ワーク・ライフ・バランスの実現、労働時間短縮の取り組み
8. 政策制度の要求と実現に向けた取り組み



春闘勝利を目指し小石会長の音頭で団結ガンバローを行う

# 「連合長崎2011春季生活闘争中小労組交流集会」

2011年2月19日(土)～20日(日)の日程で矢太楼南館において、約100名の仲間が参加で「連合長崎2011春季生活闘争中小労組交流集会」は行われました。

交流集会は、渡邊昭吉連合長崎中小闘争本部部長が主催者を代表してあいさつを行い、渡辺本部長あいさつのあと連合長崎を代表して小石会長があいさつを行いました。

渡辺本部長も小石会長もあいさつの中で、労働者がおかれた厳しい状況を参加者に報告し、2011春闘は総力をあげて積極的な取り組みを展開するよう訴えました。

基調講演Ⅰは、長崎県労働委員会・水浦力事務局長をお迎えし、労働委員会制度について、基調講演Ⅱでは、民主党長崎県総支部連合会・渡辺敏勝幹事長をお迎えし、政権交代後の成果と課題について講演

をいただきました。

連合長崎中小闘争本部・佐竹昭彦事務局長(連合長崎副事務局長)から「連合長崎の2011春季生活闘争の取り組みと2011年地域ミニマム運動」に問題提起が行われました。

その後、九州労働金庫長崎県本部・吉田彰一推進課長、全労災長崎県本部・原田隆史事業推進部長から、それぞれ取り組み要請が行われました。

討論集会終了後は、懇親・交流会を行い、参加者はそれぞれ交流を深めました。

- 積極的な賃金改善で働くもののすべての雇用・生活の安定実現を！
- すべての労働者の処遇改善でデフレ脱却・経済の活性化を図ろう！
- 第17回統一地方選挙を地場中小労組の総力を結集し勝利しよう！



長崎県労働委員会  
水浦事務局長



中小闘争本部  
渡辺本部長



民主党長崎県連  
渡辺幹事長

## 部落解放共闘長崎県民会議

### ◆あらゆる差別は許さない！

2月16日(水)にホテルニュータンダにおいて「部落解放共闘長崎県民会議第14回総会」と「部落解放共闘県民会議九州ブロック第15回総会」が行われました。

部落解放共闘長崎県民会議第14回総会は、2010年度の活動報告・会計報告を行い、2011年度の活動方針・予算・役員体制の承認を行いました。総会では「経済や社会のシステムを人権尊重、共生・連帯・公正の方向へ転換させ、安心して暮らせる社会の実現を目

指して全力をあげて取り組むことを総会宣言として承認し閉会しました。

午後からは、部落解放共闘県民会議九州ブロック第15回総会が行われ、九州(除：沖縄県)各地から90名の仲間が参加しました。総会・講演会①・②が行われました。講演会②では、部落解放同盟長崎県連合会・山口 渉委員長に「長崎の部落解放運動の歴史」について講演を行っていただきました。翌日は9時から浦上地区でフィールドワークを行いました。



部落解放共闘長崎県民会議  
小石議長



部落解放共闘九州ブロック県民会議  
横山議長



部落解放共闘長崎県連合会  
山口委員長

九州各地から6,000人が結集！

# 「米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本見直し」を 実現する1.23日出生台集会

1997年から始まった「在沖縄米軍による実弾射撃訓練」の内容は、年を追うごとに質・量とも強化されてきました。また、「日米地位協定」があるために被害者は泣き寝入りをしています。この状況を改善すべく、連合九州ブロック・連合大分は本集会開催し、国際連帯による世界平和を求め続けています。本年の集会には、連合長崎からもバス3台で150名の仲間が参加しました。



## 民主党国会議員と連合長崎三役との

## 意見交換会



2月11日(金)16時30分から「サンプリエール(長崎市)」で民主党国会議員(長崎県選出)と連合長崎三役との意見交換会が行われました。

民主党長崎県連代表の山田正彦衆議院議員・連合長崎小石会長がそれぞれあいさつを行った後、意見交換が始まりました。

この日の意見交換会は、税と社会保障問題やTPP等について、予定されていた時間を超過して活発な意

見交換が行われました。

最後に山田衆議院議員が「原点に戻って、マニフェストを必ず実現する。」という強い決意を述べて、意見交換会は終了しました。



# ワーク・ライフ・バランス実現に向けた 長崎県7者宣言を発表

労・使・国・県の7団体によるワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）に向けた長崎県7者宣言が策定され、2010年11月26日に発表されました。

長崎県内の労働者一人当たりの年間総実労働時間は1,927時間（全国平均1,733時間）と全国で最も長い労働時間になっています。また、年次有給休暇の取得率は32.5%で全国平均48.1%を大きく下回っています。

このような状況を踏まえて、仕事と生活の調和の取れた職場作りにさらに積極的に取り組むため、長崎県経営者協会や商工会議所などの経済団体、連合

長崎および長崎労働局・長崎県の政労使7団体のトップによる宣言が策定されたものです。

【政労使7団体】

- 日本労働組合総連合会長崎県連合会
- 長崎県経営者協会
- 長崎県中小企業団体中央会
- 長崎県商工会議所連合会
- 長崎県商工会連合会
- 長崎県
- 長崎労働局

## ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の実現に向けて ～ 長崎県7者宣言 ～

長崎県で働く人の現状を見ますと、労働時間が全国平均に比べて長いという特徴があります。平成21年の年間実労働時間が1,927時間と全国で最も長い労働時間になっています。

また、年次有給休暇の取得率は平成20年で32.5%と全国平均の48.1%を大きく下回っています。  
（\*事業所規模5人以上）

このような長時間労働の改善は、家庭生活、地域活動、個人の自己啓発など、様々な活動の時間を確保し、仕事と生活の調和の取れた働き方を実現する観点のもとより、人材の県外流出防止という本県の最重要課題に対応し、県内に魅力あふれる職場を作り出していく観点からも極めて重要と考えます。

平成21年3月に労使をはじめ地方公共団体、学識経験者等からなる会議において提言された「長崎県仕事と生活の調和推進プログラム」の取り組みを推進してきたところでありますが、この度、一歩進んだ取り組みを同プログラムに付加し、本県におけるワーク・ライフ・バランスの取り組みを更に推進することとしたところです。このプログラムの内容を踏まえ、まずは自らの職場でワーク・ライフ・バランスを目指す職場づくりに積極的に取り組み、県下全体におけるワーク・ライフ・バランスの推進に努めていきます。

平成22年11月26日

## 2011統一地方選挙 連合長崎推薦候補者一覧

議 会 名	氏 名	出身産別	現・元・新	区 分
長 崎 県 議 会(17名)	陣 内 八 郎	自 治 労	現1期	推 薦
	高 比 良 末 男	基 幹 労 連	現2期	推 薦
	渡 辺 敏 勝	基 幹 労 連	現2期	推 薦
	深 堀 浩 浩	電 力 総 連	新(現長崎市議)	推 薦
	金 子 三 智 郎	建 設 長 崎	現1期	推 薦
	濱 口 俊 幸	基 幹 労 連	新(現時津町議)	推 薦
	山 口 初 實	基 幹 労 連	現1期	推 薦
	久 野 哲 哲	基 幹 労 連	現1期	推 薦
	吉 村 庄 二	自 治 労	現3期	推 薦
	山 田 朋 子	組 織 外	現1期	推 薦
	友 田 吉 泰	基 幹 労 連	新(現松浦市議)	推 薦
	楠 大 典	組 織 外	現2期	推 薦
	高 見 健 健	全 水 道	元	推 薦
	山 田 博 司	組 織 外	現2期	推 薦
	永 留 邦 次	自 治 労	現1期	推 薦
	末 竹 和 行	組 織 外	新	推 薦
	田 崎 耕 太	組 織 外	新	支 持
長 崎 市 議 会(13名)	中 村 照 夫	J P 労 組	現3期	推 薦
	源 城 和 雄	基 幹 労 連	現2期	推 薦
	五 輪 清 隆	基 幹 労 連	現2期	推 薦
	井 上 重 久	基 幹 労 連	現1期	推 薦
	西 田 実 伸	基 幹 労 連	現2期	推 薦
	吉 村 正 寿	自 治 労	現1期	推 薦
	馬 場 尚 之	基 幹 労 連	新	推 薦
	梅 原 和 喜	基 幹 労 連	新	推 薦
	川 瀬 隆 文	情 報 労 連	新	推 薦
	鶴 田 誠 二	自 治 労	現4期	推 薦
	池 田 章 子	日 教 組	現1期	推 薦
	野 口 達 也	私 交 通	現2期	推 薦
	平 戸 都 紀 子	組 織 外	現1期	推 薦
佐 世 保 市 議 会(9名)	片 淵 雅 夫	基 幹 労 連	現7期	推 薦
	山 下 隆 良	基 幹 労 連	現4期	推 薦
	小 野 原 茂	基 幹 労 連	現1期	推 薦
	柴 山 賢 一	基 幹 労 連	現1期	推 薦
	久 野 秀 敏	基 幹 労 連	新	推 薦
	古 家 勉 勉	自 治 労	現1期	推 薦
	早 稻 田 矩 子	日 教 組	現2期	推 薦
	永 田 秀 人	自 治 労	新	推 薦
	速 見 篤 篤	組 織 外	現3期	推 薦
大 村 市 議 会(3名)	水 上 亨	自 治 労	新	推 薦
	大 崎 敏 明	組 織 外	現2期	推 薦
	村 上 信 行	組 織 外	元	推 薦
島 原 市 議 会(1名)	草 野 勝 義	私 鉄 総 連	新:告示5月22日・投票29日	推 薦
時 津 町 議 会(1名)	山 口 一 三	基 幹 労 連	新	推 薦
長 与 町 議 会(5名)	西 田 敏 敏	基 幹 労 連	現4期	推 薦
	内 村 博 法	基 幹 労 連	新	推 薦
	分 部 和 弘	基 幹 労 連	新	推 薦
	安 部 都 都	組 織 外	新	推 薦
	佐 藤 昇 昇	組 織 外	現2期	推 薦

**連合長崎推薦・支持候補必勝のため、総行動を展開しよう！**

【お詫びと訂正】

連合速報244号4ページの「2011年度連合長崎・地域協議会役員紹介」で対馬地域協議会事務局長の八島啓介様の名前を誤って八島敬介様と記載してしまいました。お詫びして訂正させていただきます。